

岡崎女子短期大学研究紀要投稿規定

岡崎女子短期大学研究紀要編集委員会

1 論文の内容

投稿論文は、印刷物として未発表の学術論文であること（口頭発表したものは可）。

2 執筆資格

執筆者は、岡崎女子短期大学の専任教員・非常勤教員および研究紀要編集委員会が執筆を認めた者に限る。

3 著作権について

- 1) 本誌に掲載された論文の著作権は、執筆者本人と岡崎女子短期大学に帰属する。
- 2) 本誌に掲載された論文を無断で複製及び転載することを禁ずる。

4 論文の区分

論文の区分は、研究論文・研究ノート・翻訳・その他とし、原稿には区分を明記する。

5 執筆要領

- 1) 論文は原則としてワープロ等で作成し横書きとする。ただし内容によっては縦書きでもよい。
- 2) 邦文の場合は、23字×46行の様式で、制限枚数は20枚以内、縦書きの場合は34字×30行の様式で21枚以内とする。欧文の場合は、25枚以内（1枚65ストローク×25行）とする。邦文・欧文とも、制限枚数には、図表、注および引用・参考文献を含むものとする。
- 3) 論文題目および発表者名を明記し、邦文による場合は欧文訳を記入する。
- 4) 論文には、邦文（200字程度。ただし、400字を越えないものとする）あるいは欧文（欧語60語程度。ただし80語を越えないものとする）による要旨を付す。
- 5) 表・図は原則として別紙とし、本文中に掲載箇所を明示する。
- 6) 表・図は、表1，図1のように記し、通し番号とする。
- 7) 注および引用・参考文献は、原稿の末尾にまとめてつける。
- 8) 引用・参考文献の表示は、次の通りとする。
 - ①雑誌の場合、著者名・題目・雑誌名・巻号数・発表年の順とする。
 - ②単行本の場合、著者名・書名・発行所・発行年の順とする。
- 9) 原稿の提出に関しては、次の通りとする。
 - ①原稿は完全な形で提出し、フロッピーディスクを添える。
 - ②原本のほかに、コピー2部を提出する。

附則 この規定は平成15年度発行「岡崎女子短期大学研究紀要第37号」より適用する。